あおそ"5

行方市 社協だより

Na.66 2022.9.1

一 発行者 一 社会福祉法人 行方市社会福祉協議会

新しく2つのサロンが誕生しました



横町の人たちが集い "楽しい"時間を過ごす みんなの笑顔で そだてていきましょう…

高齢化と核家族が進むこれから、 地域の仲間づくりが重要になり、 生きがいを持って楽しく生活で きるような場が必要になってき ます。



社会福祉協議会ではサロン活動のお手伝いをしますのでご相談ください。

もくじ

- \bigcirc 令和 3 年度事業報告及び決算報告 \cdots 2 \sim 5
- ○県障害者スポーツ大会報告………… 6 ビックリ・発見・夏キャンプ実施報告 のびのびサポート実施報告
- ○令和4年度下半期事業のお知らせ…7
- ○赤い羽根共同募金おしらせ……… 8 善意銀行・編集後記

令和3年度 事業報告

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりの実現に向けて住民の皆様や、 行政、 関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組んで参ります~

【会員数】

賛助会員 一般会員 20世帯

7, 761 世帯

96事業所

特別会員

【善意銀行運営事業】

や物品をお預かりしています。 福祉事業等に使わせていただきます。 された金品は寄付者の意思に添った 物品等寄付20件) (指定寄付金1件、 市民の皆様の温かい善意の寄付金 一般寄付金17件、

協力 麻生地区



寄贈車両

を持って社会活動できるよう健 高齢者が生涯健康で生きがい

[地域福祉事業]

○地域福祉事業

(給食サービス事業)

麻生地区 延べ1,284食 とともに、声かけや安否の確認を えた食事をご自宅にお届けする 困難な方に、栄養のバランスを考 しました。 在宅の高齢者等で食事作りが

北浦地区 延べ799食 ボランティアグループ 給食ボランティア さわやか

玉造地区 延べ1,664食 推進員 北浦地区食生活改善

協力 玉造地区 給食ボランティア

(介護予防事業) サロン活動支援

を実施しました。(2ヶ所 康・生きがい作りに関する事業 104回 延べ389人参加)

85回 延べ772人参加) 健康作りを通じた交流を目的と 元気で~さ~びす館 して実施しました。(6ヶ所 高齢者のひきこもり予防及び

(コミュニティ活動の支援

生活支援体制整備事業 開催、第二層協議体の運営 年10 立、第一層協議体の開催 年12回 同士がお互いに助け合う体制づ くりを推進します。(協議体の設 地域住民が主体となって住民

○障害児 (者) 福祉事業

回開催)

(ビックリ・発見・夏キャンプ) 感染拡大防止のため中止) とを目的(※新型コロナウイルス していくための知識等を学ぶこ 協同生活を体験し、社会で暮ら

(のびのびサポート事業)

童・生徒のストレス軽減をはか 特別支援学級を利用している児 通学している児童・生徒または 長期休暇中の特別支援学校に

的(10回 延べ37名参加) 活の豊かさを醸成することを目 と交流を推進し、心身の発達と生 るとともに、地域での生活の充実

(親子ふれあい事業)

た。(2回延べ39名参加) ミュニティづくりを推進しまし 流や情報交換の場を提供しコ 同じ悩みをもつ家族同士の交

○母子・父子福祉事業

せていただきました。(42件) お祝い品として体操服を贈呈さ 小・中学校入学の児童に対し

〇地域福祉活動事業



食料配布の様子

型コロナウイルス感染症の流行 提供し生活の不安を軽減するこ とを目的に開催67世帯に配布) を応援するために食料を無償で により、特に経済的に大変な世帯 なめがたフードパントリー(新

○子育て支援事業

〈子育てサポート事業〉

提供時間58・5時間 援する方)と利用者(子育て支援 を実施しました。(保育サービス を必要とする方)の相互援助活動 子育てサポーター(子育てを支

○ボランティア活動の推進

(ボランティアセンター事業)

体依頼件数12件 等を行いました。(団体登録33団 る方と必要としている方の調整 ボランティア活動を希望され 派遣延べ人数

(ボランティア研修)

子ども食堂の状況とコロナ禍の 害から学ぶこと」28名参加 運営」20名参加 生活支援分野研修「茨城県内の 地域福祉分野研修会 「過去の災

> 〈スマートフォン講座の開催) はじめてのスマホ講座3日間実 参加者12名



ォン講座

(福祉教育の推進

ア体験実施 車イス体験・インスタントシー 校4年生40人に対し、手話体験 福祉体験学習をする(麻生東小学 解促進のために学校等での各種 高齢者や障害者への正しい理

〇共同募金運動

相談支援事業 ○法律相談事業

赤い羽根共同募金運動

イベント募金・職域募金を実施 方市でも戸別募金・学校等募金 羽根共同募金運動が実施され、行 しました。 10月1日より全国一斉に赤い

実施しました。

弁護士による無料法律相談を

(毎月1回

相談件数55件

○日常生活自立支援事業

払い等が困難な方に対して、福祉 自分ひとりで金銭の管理や支

災害義援金(総額8,476円)

(募金総額4,156,453円)

○歳末たすけあい運動

料の支払いなどを実施しました。

(相談件数9件

利用者数9名)

サービスの利用援助、代行、利用

を実施しました。(除草等31件 の協力を得て家事援助サービス シルバー人材センター等の皆様 帯・障害者世帯の方々を対象に、 窓掃除36件 廃棄処分51件) 障子張り5件 網戸張替43件 市内全域において、高齢者世

【資金貸付事業】

○生活福祉資金貸付事業

(茨城県社会福祉協議会より事務

委託)

・低所得者や高齢者、障害者の



援資金73件 総合支援資金延長

総合支援資金再貸付62件

貸付(緊急小口資金71件

総合支

影響による生活福祉資金の特例

・新型コロナウイルス感染症の

件数19件)

図る目的で実施しました。(相談 在宅福祉及び社会参加の促進を 生活を経済的に支えるとともに、

在宅生活支援事業

○福祉機器貸出事業

出を行いました。(6件) 福祉機器が必要となった方に貸 の方などで一時的に車いす等の 疾病やケガ、障害者及び高齢者

○福祉車両貸出事業

る福祉車両の貸出を行いました。 の方に車いすごと乗り降りでき (258件) 障害者や高齢者及びその家族

○訪問歯科治療機器貸出事業

出を行いました。(4件) 歯科医への訪問治療機器の貸

○在宅福祉サービスセンター事業

た。(利用件数 述べ1,746 活における援助等を実施しまし ランティアの協力を得て、日常生 高齢者や障害者(児)に対しボ 利用時間 延べ3,283時

〇在宅言語等リハビリアドバイス

実施しました。(利用者数22人) して言語聴覚士による訪問指導を た方に対して、能力回復を目的と コミュニケーション能力の低下し 病気やけがにより言葉による

【広報啓発事業】

○社協だより「あおぞら」の発行 (6、9、12、3月)

○ホームページの管理運営

(SNSを含む)

「介護保険事業

○居宅介護支援事業

営を行い、介護支援専門員(ケア 指定居宅介護支援事業所の運

> 防152件 介護保険認定調査 防延べ165件 第1号介護予 成数 介護延べ1,602件 予 調査を実施しました。(プラン作 談、訪問助言指導、介護保険認定 作成、利用者のサービス提供相

援を行いました。(58件) 院・退所後の在宅生活の相談支 医療機関及び福祉施設等を退

○訪問介護事業

を実施しました。(利用者数 パーの派遣、サービス内容の相談 行い、要介護の方にホームヘル 11,234時間) 、11,114人 派遣時間 指定訪問介護事業所の運営を

○第一号訪問介護事業

述べ1,704人 派遣時間述べ の相談を実施しました。(利用者 1,683時間5分) ムヘルパーの派遣、サービス内容 事業対象者、要支援の方にホー

〇地域包括支援センター事業(麻生)

た。(訪問相談件数 755件 安定の為必要な援助を行いまし 心身の健康の保持及び生活の

マネジャー) によるケアプランの 談120件 プラン作成数 介護保険認定調査6件 第一号介護予防133件 介護予防212

新規相

障害者福祉サービス事業

○居宅介護

知的・精神) への身体介護・家 事援助サービスを実施しました。 法)の運営を行い、障害者(身体・ 遣時間4,073時間38分) (利用者数延べ4,485人 指定訪問介護事業所(総合支援

○同行援護

ベ1時間 利用者数述ベ1人 派遣時間述 援護等の外出支援を行いました。 提供(代筆・代読を含む)移動の 困難を有する方が外出する際、本 人に同行し、移動に必要な情報の 視覚障害により移動に著しい

○計画相談支援

者 数 障害支援区分認定調査26件) 認定調査を実施しました。(利用 サービス等利用計画の作成、関係 営を行い、相談支援専門員による 機関との連絡調整、障害支援区分 指定特定相談支援事業所の運 障害者81人 児童32人

と創作活動の機会を提供し、

知

障害のある方に対し、働く場所

【地域生活支援事業】 ○障害者移動支援事業



外出のための移動支援

等に対し、ホームヘルパーを派遣 派遣時間 ました。(利用者数 延べ6人 して外出のための移動を支援し 屋外での移動が困難な障害者 延べ27時間

○ドリームハウス管理運営事業 (就労継続支援B型・地域活動支 援センター)



の運営支援を行いました。 行方市遺族会

行方市身体障害者福祉協議会

 \Box

延べ455人)

【当事者団体支援事業】 行方市老人クラブ連合会 行方市ボランティア連絡協議会

〇福祉バス管理運営事業

4 7 2 人 図るために運行しました。 の事業に必要な移動の円滑化を 住民の福祉向上・増進のため (1号車 2号車 稼働日数21日 稼働日数25 延べ

【その他社会福祉関連事業】 ○新公共交通システム事業

稲敷市1人)

鉾田市1人小美玉市1:

〉 15 時

作業内容

公園清掃及

施しました。(月~金

9時30分

識・能力向上のための支援を実

び除草作業、内職作業、生活訓練、

創作活動等)

(利用者

行方市17

9, 実施しました。 で乗合で送迎するタクシー (デマ ンド型乗合タクシー)の運行を 利用者の予約により目的地ま 470人) 601人 (利用者登録数 利用者数 延

令和3年度 決算報告

収 拠点区分間繰入金 前期末支払資金残高 9.45% 0.95% 施設整備等寄附金 サービス区分間繰入金 会費 2.86% 0.03% 0.89% 寄附金 0.30% 施設整備等補助金 0.07% 雑収入等 0.01% 補助金 19.15% 障害福祉 サービス等 合計308,265,652円 事業 15.24% 受託金 21.29% 就労支援事業 0.45% 事業収入 2.07% 共同募金配分金 介護保険事業 26.26% 1.01%

支出 ドリームハウス 管理運営事業 9.84%	受託事業 22.37%	法人運営事業 27.68% 地域福祉活動 推進事業 0.26% 給食サービス 事業 0.95%
	合計308,265,652円	共同募金 配分金事業
		0.97%
相談支援· 移動支援事業 1.32%		善意銀行事業 0.34%
		居宅介護支援事業8.98%
障害福祉サービス 居宅介護事業 7.17%	/ 居宅介護等事業 20.	11%

	(単位:円)
会費	8,801,000
寄附金	917,862
補助金	59,025,560
受託金	65,615,341
事業収入	6,375,894
共同募金配分金	3,109,190
介護保険事業	80,937,127
就労支援事業	1,376,125
障害福祉サービス等事業	46,982,854
雑収入等	25,283
施設整備等補助金	204,930
施設整備等寄附金	85,000
拠点区分間繰入金	29,116,771
サービス区分間繰入金	2,750,000
前期末支払資金残高	2,942,715
合計	308,265,652

法人運営事業	85,315,803
地域福祉活動推進事業	805,203
給食サービス事業	2,938,810
共同募金配分金事業	2,994,336
善意銀行事業	1,038,829
居宅介護支援事業	27,684,751
居宅介護等事業	62,003,691
障害福祉サービス居宅介護事業	22,110,741
相談支援・移動支援事業	4,081,909
ドリームハウス管理運営事業	30,334,858
受託事業	68,956,721
合計	308,265,652

令和4年度 茨城県障害者スポーツ大会開催

5月22日(日)に笠松運動公園において、令和4年度茨城県障害者スポーツ大会が開催されました。本大会は陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、サウンドテーブルテニス、フライングディスクと様々な種類の競技が用意されており、チャレンジしたい競技を選ぶことが出来ます。また、全国障害者スポーツ大会につながる本格的なスポーツ大会となっているので、参加者の皆さんも気合十分で参加していました。



行方市からは横瀬悠平さんが参加し、1500 m競走 1 位と優秀な成績を収めました。 大会当日は選手の皆さんの努力に応えるように天候にも恵まれて、思いっきり体を動かして スポーツ大会を楽しむことが出来ました。選手の皆さん、お疲れ様でした。



のびのびサポートを実施しました



今年の夏休みも、協力者の みなさんと一緒に、10日間の 日程でのびのびサポートを実 施しました。この事業は特別 支援学校や特別支援学級に通 う児童・生徒の皆さんを対象 にした日中一時支援事業です。 子育ての負担軽減はもちろん、 お預かりするみなさんにも ゆっくりのびのびとすごして いただきました。



みんなで楽しく活動しています (ミュージックケア)



モルックに チャレンジしました!

☀ 夏の思い出 ビックリ・発見・夏キャンプ ☀

8月2日(火)から3日(水)にかけて白浜少年自然 の家とレイクエコーにおいて、自立・体験を通じて社会へ

飛び出す第一歩を目的としたサマーキャンプを開催しました。当日は11名の方が参加し、レクリエーションを中心としたプログラムを行いました。







シニア向け はじめでのスマホ講座



スマートフォン (スマホ) でお悩みのシニア世代の方はいらっしゃいませんか?同じ仲間と一緒に楽しく学びましょう。

1日目入門編

- スマホ購入前の基礎知識
- スマホ購入時の注意点
- ■スマホ使用の基礎知識 (タッチ操作や電源操作、文字入力)など

2日目基本編

- ●電話
- ●電話帳(連絡帳)登録
- ●インターネット検索
- カメラ ●マップ(地図)
- ●アプリのインストールと削除

など

3日目 応用編

• LINE の使い方 など

※スマホは無料で当 日貸出もいたします。

- ■時 間 午後2時~午後4時30分
- ■定員 一つの会場につき先着 15 名
- ■開催日・開催場所

10月 7日(金)・10月21日(金)・1	10月28日(金)	麻生公民館
11月 4日(金)・11月18日(金)・1	l 1月25日(金)	北浦公民館
12月 2日(金)・12月 9日(金)・1	12月23日(金)	玉造公民館
2月10日(金)・ 2月17日(金)・	2月24日(金)	レイクエコー



※講座の補助をしていただけるボランティアの方も募集しております。

■申込先:行方市社会福祉協議会 電話:0299-36-2020

法律相談会のお知らせ

弁護士による無料 相談を毎月1回実施 しています。一人で 悩まずにまずは相談



会にお出かけください。下半期の日程をお 知らせいたします。

- ■時 間 午前10時~正午(一人20分以内)
- ■開催場所 行方市地域包括支援センター (行方市玉造甲478番地1)

■開催日

9月5日(月)	1月23日(月)
10月3日(月)	2月6日(月)
11月7日(月)	3月6日(月)
12月5日(月)	

■申 込 先 行方市社会福祉協議会

電話:0299-36-2020

~介護者同士が集う場~

介護者の集い

日頃一人で抱えている介護のストレスなどをみんなで話し合い、悩みを共有し、情報交換することで、少しでも気持ちが軽くなればという思いで行っています。

介護に悩んでいる方・興味がある方・ぜ ひ参加してみてください。

- **■時** 間 午後 1 時 30 分~午後 3 時
- ■開催場所 天王崎観光交流センター 「コテラス」2階多目的室

■開催日

自

由

参

加

775 TE E	
9月5日(月)	2月6日(月)
10月 3日(月)	3月6日(月)
11月7日(月)	@ @ .@
12月 5日(月)	

■申込・お問合せ先

行方市地域包括支援センター

電話:0299-55-0114

行方市善意銀行

令和4年5月11日から令和4年7月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介いたします。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

皆様からの寄付金・預託金(順不同・敬称略)

寄付金

預 託 者 名	金額(円)	指定先
行方生活学校	33,955	無指定
絆結会	114,561	無指定
錦照会	30,000	無指定
子どもフードパントリー茨城	50,000	無指定
匿名	30,000	無指定

物品寄付

預 託 者 名	預託品	指定先
山根和男	タオル・固形石鹸	無指定
山根恵子	タオル	無指定
板橋とく	広告紙で作った鶴他	無指定
小沼清嗣	車いす1台 シルバーカー 1台	無指定
匿名	紙オムツ	無指定



▲板橋とく様

コロナ禍の毎日ですが、昔を思い出しながら作りました。



▲絆結会

福祉支援を目的と したチャリティゴ ルフによる寄付

◀錦照会

錦照会50周年記 念講演開催によ る寄付

広報委員

委員長副委員長委員長

理﨑 道子 松澤久美子 金井 裕子 熊谷 一男 大原 į

磯山 正子 横田 照実 加藤たかか 宮内 和子 土子 秀明



令和4年度 共同募金運動

◇ 赤い羽根共同募金運動 ◇

(10月1日~12月31日)

令和4年10月1日から、赤い羽根共同募金 運動が全国一斉に始まります。各地区における 戸別募金を始め、皆様からお寄せいただいた募 金は、市内の地域福祉活動に役立てさせていた だきます。

◇ 歳末たすけあい募金運動 ◇

(12月1日~12月31日)

歳末たすけあい募金運動は、市 内に在住する支援を必要として いる方々へ新たな年を迎える時期 に、家事援助等のサービスを実施しています。



自動販売機で気軽にできる 「社会貢献活動」始めませんか??



寄付つき赤い羽根自動販売機とは、ドリンクが購入されるたびに、一定額(または一定割合)が赤い羽根共同募金に寄付される自販機です。 自販機を設置する人、飲料メーカー、購入者の誰もが寄付者となる新しい

寄付のかたちです。 現在、行方市では4カ所設置されています。寄付つき赤い羽根自動販売機を設置頂ける事業者様を募集中です。詳細は行方市共同募

です。評価は11万円共向券 金委員会までお問い合わせ ください。



お 問 い 合わせ先 **茨城県共同募金会 行方市共同募金委員会** 社会福祉法人行方市社会福祉協議会内

TEL: 0299 (36) 2020

新型コロナウイルス感染症が発症して2年半、このまま終息することはないと思われます。これから先は長く、毎日が感染予防しながらの生活が当たり前になります。

でも、そんな状況の中でもその時にあった生活パターンが必ずあるはずです。常に明るく過ごせることを願っていきましょう。 理﨑道子

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗読した 「社協広報紙 あおぞら」や「市報 なめがた」をお届けしています。 希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。

